

令和5年度 JIA BIMの活動報告

建築設計三会 設計BIMワークフローガイドライン検討委員会 及び JIAのBIM特別委員会活動

公益社団法人 日本建築家協会

20231222

第22回 20230417

1. 各部会の報告

- ・ 第10回建築BIM推進会議（令和5年3月28日開催）について
- ・ 官庁営繕事業の今年度の取り組みについて

⇒ 官庁営繕事業における令和5年度の運用を開始
(EIRの適用対象、BIM活用の項目を拡大。EIR改定版を事業に適用。)
官庁営繕事業におけるBIM連携積算の試行を実施 以上を共有

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について

⇒ 各部会で議論されていたことが横通し、実務で今できることに焦点をあてて具体化。
審査TFでは、BLCJタスクグループが設計団体と連携して推進 以上を共有

3. Revit版 共有パラメーター(GUID)と共有パラメータを反映した 参考テンプレートの公開方法について

4. BIM教育普及機構の紹介

第23回 20230529

1. 各部会の報告 ・特になし

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について (BLCJタスクグループでの検討内容共有)

⇒ BLCJタスクグループで行う作業スケジュールを共有

3. Revit版 共有パラメーター(GUID)と共有パラメータを反映した 参考テンプレートの公開について

⇒ 6/9 日本建築士事務所協会連合会 HP BIM GATEにて公開
[Revit版共有パラメータ\(GUID\)公開-建築設計三会 | コラム | BIM GATE](#)



概要

現状、BIMモデルの形状情報と性能情報の詳細度を揃えることを目的として、三会(※)設計BIMガイドラインでパラメータを公開しています。しかし、同じパラメータ項目であっても、ソフトウェアの内部的な認識上、別のパラメータ項目で認識する可能性があります。

自社内で完結するだけであれば問題ありませんが、別会社と共同でデータ作成を行っていくこととなった場合、異なるデータとして認識され、計算ミス等に繋がってしまう可能性があります。

今後、各社間でデータ共有を行った場合にも別のデータとして認識されないように、共有パラメータ項目のGUID(コンピュータ言語で割り振られた識別コード)を以下の通り公開しますのでぜひご活用ください。

(※) 三会：(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築士事務所協会連合会

Revit版共有パラメータダウンロード

[>>Revit版共有パラメータダウンロード\(.zip\)](#)

第24回 20230703

1. 各部会の報告

- ・ 6/16 建築確認におけるBIM活用推進協議会 第6回総会
- ・ 6/20 官庁営繕事業における一貫したBIM活用に関する検討会 第3回
- ・ 6/22 BIMライブラリ技術研究組合 総会

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について (BLCJタスクグループでの検討内容共有)

⇒ 6/28開催の戦略WGの議事内容と、
審査TF・標準化TFの基本方針を共有

3. 独立行政法人 都市再生機構 (UR都市機構) 「集合住宅設計BIMガイドライン」の紹介

⇒ UR都市機構HP BIM GATEにて公開
[集合住宅設計BIM | UR都市機構 \(ur-net.go.jp\)](https://www.ur-net.go.jp)



第25回 20230731

1. 各部会の報告

- ・ 7/14 国交省官庁営繕ヒアリング
 - ⇒ EIRを適用した設計業務についてのヒアリング
営繕BIMデータ例の設計内容についての意見交換 以上を共有
- ・ 7/20 建築確認におけるBIM活用推進協議会 第1回検討委員会

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について
(BLCJタスクグループでの検討内容共有)

- ・ 7/14 標準化TFプレ会議
- ・ 7/31 審査TFプレ会議(予定)
 - ⇒ TFの進め方について、状況共有

3. その他

- ・ BIM技術者に対する技法、技術研修の概要について(日事連)
<https://bimgate.jp/event/1439/>

第1期応募総数等

| クラス | 1期応募人数 | 2期応募人数 | 定員(※1) |
|------------------------|--------|--------|-------------------|
| Archicadクラス | 77名 | 72名 | 20人(1クラス) |
| GLOBE Architect クラス | 48名 | 28名 | 20人(1クラス) |
| Revitクラス | 64名 | 52名 | 20人(1クラス) |
| Vectorworksクラス | 151名 | 150名 | 40人(2クラス) (※2) |

(※1) 抽選結果については第1期が6/21(水)に、第2期が9/19(火)にメールにてご連絡済みです。

(※2) 最も応募者が多かったクラスについては2クラス設置し、抽選を実施。

第26回 20230925

1. 各部会の報告

- ・ 8/9 建築確認におけるBIM活用推進協議会 作業部会

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について
(BLCJタスクグループでの検討内容共有)

- ・ 8/22 標準化TF会議
- ・ 8/23 審査TF会議
- ・ 9/21 戦略WG

⇒ 戦略WG・審査TF・標準化TFの各参加メンバー、進め方、スケジュールなどについて共有

3. 官庁営繕部より

- ・ 技術基準の検討について

⇒ 技術基準の検討に向けて、関係団体にヒアリングについて共有

4. その他

- ・ 建築士会からの依頼事項

⇒ BIMコーディネーター・マネジャー育成のためのセミナー用テキストの執筆依頼、報告

第27回 20231127

1. 各部会の報告

・10/2 第15回建築BIM環境整備部会

⇒ 戦略WG・標準化TF・審査TFの立ち上げと取組方針(事前に共有済)や、今後のスケジュールについて共有

2. 国交省TF(審査TF・標準化TF)と三会の連携について (BLCJタスクグループでの検討内容共有)

・11/9 標準化TF会議

・11/15 審査TF会議

⇒ BLCJタスクグループ、審査TF、標準化TFで活動中の内容を共有

3. 国土交通省

・10/27 官庁営繕部：営繕BIMヒアリング報告について

⇒ JIAからの回答内容を共有

・11/28 建築指導課：ガイドライン第2版で残された課題について

⇒ まずは現在の確認申請審査、資料のBIM化推進が重要であることを内容報告

※ 今期、JIA BIM特別委員会は建築設計三会 設計BIMワークフローガイドライン検討委員を兼任のため、同ワークフロー検討委員会での情報共有として活動を行っている。